



金 沢 市 公 報

号外第13号の4

平成28年(2016年)3月31日

〒920-8577

金沢市広坂1丁目1番1号

発行所 金 沢 市 役 所

◎ 目 次	ページ
●規 則	
○初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則 (人 事 課)	1
○技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則 (")	19
○単身赴任手当に関する規則の一部を改正する規則 (")	23
○金沢市財務規則の一部を改正する規則 (財 政 課)	24
○金沢市契約規則の一部を改正する規則 (監 理 課)	32
○金沢市公舎貸与規則の一部を改正する規則 (総 務 課)	32
○金沢市税賦課徴収条例施行規則の一部を改正する規則 (税 務 課)	33
○金沢の技と芸の人づくり奨励金の交付に関する規則の一部を改正する規則 (文化財保護課)	39
○金沢市における企業立地及び中小企業構造の高度化の促進に関する条例施行規則の一部を改正する規則 (商業振興課)	42
○金沢市民生委員の定数を定める条例施行規則の一部を改正する規則 (福祉総務課)	43
○金沢市生活保護法施行細則の一部を改正する規則 (生活支援課)	43
○金沢市国民健康保険条例施行規則の一部を改正する規則 (医療保険課)	45
○介護保険法の規定に基づく基準該当居宅サービス等の事業を行う者の登録等に関する規則の一部を改正する規則 (介護保険課)	46

規 則

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第24号

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則(昭和45年規則第23号)の一部を次のように改正する。

目次中「級別標準職務」を「等級別基準職務分類」に、「第23条」を「第23条の2」に、「第27条」を「第31条」に、「第7章 削除」を「第7章 昇給(第32条—第39条)」に改める。

第8章 昇給(第32条—第40条)を 第8章 降号(第40条)に改める。

第1条の見出しを「(趣旨)」に改め、同条中「規定による職務の級についての標準的な職務の内容」を「市長が定める職務」に改める。

第2条中第8号を第9号とし、第4号から第7号までを1号ずつ繰り下げ、第3号の次に次の1号を加える。

(4) 降号 職員の号給を同一の職務の級の下位の号給に変更することをいう。

「第2章 級別標準職務」を「第2章 等級別基準職務分類」に改める。

第3条を次のように改める。

(等級別基準職務分類表)

第3条 条例第4条第3項に規定する別表第3の2に定める等級別基準職務表に掲げる職務とその複雑、困難及び責任の度が同程度の職務で市長が定めるものは、別表第1に定める等級別基準職務分類表に定めるとおりとする。

第11条中「第23条第1項」を「第23条の2第1項」に改める。

第19条第2項を次のように改める。

2 前項の規定にかかわらず、職員を昇格させる場合において、級別資格基準表の表中の資格基準を「別に定める」とこととされている場合又は職員を2級以上上位の職務の級に決定する特別の事情があると認められる場合で市長の

定めるときは、その職務に応じ、その者の属する職務の級を2級以上上位の職務の級に決定するものとする。

第19条第4項を同条第6項とし、同条第3項中「勤務成績」を「昇格させようとする日前における直近の人事評価の結果が最上位の段階である職員その他勤務成績」に改め、同項を同条第5項とし、同条第2項の次に次の2項を加える。

3 前2項の規定により職員を昇格させる場合には、次の各号のいずれかに掲げる要件を満たさなければならない。

(1) 職員を昇格させようとする日に当該職員が昇任したこと。

(2) 前号に掲げる要件に準ずるものとして市長が定める要件

(3) 昇格させようとする日前2年間に於いて同日の前日に属する職務の級に分類されている職務に従事していた職員が次に掲げる要件を満たし、かつ、昇格させようとする日前2年間に於ける人事評価の結果及び勤務成績を判定するに足りると認められる事実に基づき、昇格させようとする職務の級に分類されている職務を遂行することが可能であると認められること。

ア 職員を昇格させようとする日前における直近1年間の人事評価の結果が上位又は中位の段階であること。

イ 職員を昇格させようとする日前2年間の人事評価の結果を総合的に勘案して発揮した能力の程度及び挙げた業績の程度が通常のものを超えるものとして市長が定める要件（行政職給料表の3級又は2級に昇格させる場合その他の市長が定める場合にあっては、当該通常のものを超えるものに準ずるものとして市長が定める要件を含む。）

ウ 職員を昇格させようとする日前1年以内に、地方公務員法第29条の規定による懲戒処分（第35条第1項において「懲戒処分」という。）又はこれに相当する処分を受けていないこと及び同日において職員から聴取した事項又は調査により判明した事実に基づきこれらの処分を受けることが相当とされる行為をしていないこと。

4 職員が国際機関若しくは民間企業に派遣されていたこと等の事情により前項第3号に規定する人事評価の結果の全部若しくは一部がない場合又は昇格させようとする日前2年間に於いて同日の前日に属する職務の級に分類されている職務に従事していた職員について昇格させようとする日前1年以内に於ける人事評価の結果及び勤務成績を判定するに足りると認められる事実に基づき昇格させようとする職務の級に分類されている職務を遂行することが可能であると認められる場合には、同号の規定にかかわらず、市長が定めるところにより、職員を昇格させることができる。

第22条第4項を次のように改める。

4 降格した職員を当該降格後最初に昇格させる場合において、第1項の規定により決定される号給が部内の他の職員との均衡を著しく失すると認められるときは、前3項の規定にかかわらず、市長が定めるところにより、その者の号給を決定することができる。

第23条第1項中「号給は」の次に「、その者に適用される給料表の別に応じ、かつ」を加え、「と同じ額の」を「に対応する別表第7の2に定める降格時号給対応表の降格後の号給欄に定める」に改め、「(同じ額の号給がないときは、直近下位の額の号給)」を削り、同条第3項に後段として次のように加える。

この場合において、当該号給は、当該職員が降格した日の前日に受けていた給料月額に達しない額の号給でなければならない。

第23条を第23条の2とし、第22条の次に次の1条を加える。

(降格)

第23条 職員を降格させる場合には、その職務に応じ、その者の属する職務の級を下位の職務の級に決定するものとする。

2 前項の規定により職員を降格させる場合には、当該職員の人事評価の結果又は勤務成績を判定するに足りると認められる事実に基づきその職務の級より下位の職務の級に分類されている職務を遂行することが可能であると認められなければならない。

3 職員から書面による同意を得た場合には、第1項の規定により当該職員を降格させることができる。

第24条第1項中「昇格させ、」の次に「当該職務に応じて」を加え、同条第2項を次のように改める。

2 第19条第5項の規定は、前項の規定により職員の職務の級を決定する場合に準用する。

第25条第3項中「第23条」を「第23条の2」に改める。

第26条第2項中「第24条第2項」を「第19条第5項」に改める。

第7章の章名を削る。

第32条中「条例第5条第5項」の次に「の規定により昇給を行う同項」を加え、「第38条又は第39条」を「第37条

又は第38条」に改める。

第33条を削り、第33条の2を第33条とする。

第35条第1項中「職員の勤務成績」を「昇給日前1年間に決定された人事評価の結果（以下この条において「昇給評価結果」という。）がある職員の勤務成績」に改め、「、第33条に規定する勤務成績の証明に基づき」を削り、「第4号又は第5号」を「第1号ア若しくはイ又は第3号ア若しくはイ」に改め、同項各号を次のように改める。

(1) 昇給評価結果が上位の段階である職員のうち、勤務成績が特に良好である職員 次に掲げる職員のいずれに該当するかに応じ、次に定める昇給区分

ア 勤務成績が極めて良好である職員 A

イ 勤務成績が特に良好である職員 B

(2) 前号及び次号に掲げる職員以外の職員 C

(3) 昇給評価結果が下位の段階である職員及び昇給日前1年間に懲戒処分を受けた職員 次に掲げる職員のいずれに該当するかに応じ、次に定める昇給区分

ア 勤務成績がやや良好でない職員 D

イ 勤務成績が良好でない職員 E

第35条第9項中「第1項」の次に「又は第3項」を加え、「第4項」を「第6項」に改め、同項を同条第12項とし、同条第8項中「第5項又は第6項」を「第7項から第9項まで」に、「第24条」を「第24条第1項」に、「第5項及び第6項」を「第7項から第9項まで」に改め、同項を同条第11項とし、同条第7項中「前2項」を「前3項」に改め、同項を同条第10項とし、同条第6項中「に新たに」を「に、新たに」に改め、「同日後に」を削り、「、前項」を「、前2項」に、「同項」を「これら」に、「又は号給」を「又は当該号給」に、「第1項から前項まで」を「前各項」に改め、同項を同条第9項とし、同条第5項中「別表第7の2」を「別表第7の3」に改め、「昇給号給数表」の次に「(次項において「昇給号給数表」という。)」を加え、同項を同条第7項とし、同項の次に次の1項を加える。

8 前年の昇給日後に昇格した職員の昇給の号給数は、前項の規定にかかわらず、部内の他の職員との均衡を考慮して昇給号給数表のC欄に定める号給数以下の号給数とする。ただし、その者の昇給について、当該号給数とすることが不適当であると認められる特別の事情がある場合は、この限りでない。

第35条第4項中「前3項」を「前各項」に改め、「割合は」の次に「、これらの昇給区分に決定すべき職員が少数である場合その他の市長が定める場合を除き」を加え、同項を同条第6項とし、同条第3項を同条第5項とし、同条第2項各号列記以外の部分中「前項」を「前3項」に改め、同項第1号中「前項第5号」を「第1項第3号イ」に改め、同項を同条第4項とし、同条第1項の次に次の2項を加える。

2 前項の場合において、同項第3号に掲げる職員について、その者の勤務成績を総合的に判断した場合に同号に定める昇給区分に決定することが著しく不適当であると認められるときは、同号の規定にかかわらず、市長の定めるところにより、同号アに掲げる職員にあってはCの昇給区分に、同号イに掲げる職員にあってはC又はDの昇給区分に決定することができる。

3 職員が国際機関又は民間企業に派遣されていたこと等の事情により、昇給評価結果の全部又は一部がない場合には、第1項の規定にかかわらず、市長の定めるところにより、同項に定める昇給区分のいずれかに決定するものとする。

第36条及び第37条を次のように改める。

第36条 削除

(研修、表彰等による昇給)

第37条 勤務成績が良好である職員が次の各号のいずれかに該当する場合には、市長が定めるところにより、当該各号に定める日に、条例第5条第5項の規定による昇給をさせることができる。

(1) 研修に参加し、その成績が特に良好な場合 成績が認定された日から同日の属する月の翌月の初日までの日

(2) 業務成績の向上、能率増進、発明考案等により職務上特に功績があったことにより、又は辺地若しくは特殊の施設において極めて困難な勤務条件の下で職務に献身精励し、公務のため顕著な功労があったことにより表彰又は顕彰を受けた場合 表彰又は顕彰を受けた日から同日の属する月の翌月の初日までの日

(3) 定員の減少若しくは組織の改廃又は予算の減少のため過員若しくは廃職を生ずることにより退職する場合 退職の日

第38条を削り、第39条を第38条とし、第40条を第39条とする。

第8章を第7章とし、同章の次に次の1章を加える。

第8章 降号

第40条 職員の分限及び懲戒に関する条例（昭和26年条例第25号）第5条の4の規定により職員を降号させる場合におけるその者の号給は、降号した日の前日に受けていた号給より2号給下位の号給（当該受けていた号給が職員の属する職務の級の最低の号給の直近上位の号給である場合にあっては、当該最低の号給）とする。

第42条第1項中「この条」の次に「及び別表第8」を加え、「（以下「休職等の期間」という。）」を削り、「（以下「復職等の日」という。）及び復職等の日」を「、同日」に、「そのいずれかの日」を「その次の昇給日」に改める。

別表第1を次のように改める。

別表第1 等級別基準職務分類表（第3条関係）

ア 行政職給料表 等級別基準職務分類表

部局別	職務の級	職 務
市長の事務部局	4級	保育所長、担当所長補佐、担当室長補佐、管理運転長、管理指導員、管理班長、班長及び技能長の職務
	5級	保育所長、所長補佐、担当所長補佐、担当局長補佐、室長補佐及び担当室長補佐の職務
	6級	交流拠点都市推進室長、金沢美術工芸大学建設準備室長、調査統計室長、ICT推進室長、交流戦略推進室長、庁舎等周辺整備室長、検査員室長、公共施設マネジメント推進室長、収納推進室長、埋蔵文化財センター所長、町家保全活用室長、まちなかビジネス振興室長、金沢営業戦略室長、誘客推進室長、農業センター所長、近江町交流プラザ館長、市民センター所長、生活衛生室長、地域包括ケア推進室長、在宅医療支援室長、福祉健康センター所長、温暖化対策室長、戸室新保埋立場長、埋立場建設事務所長、ごみ減量化推進室長、管理センター所長、建物安全対策室長、違反建築対策室長、無電柱化推進室長、がけ地対策室長、生活道路室長、道路等管理事務所長、担当所長、担当次長、所長補佐、担当所長補佐、館長補佐、室長補佐及び担当室長補佐の職務
	7級	中央卸売市場事務局次長、公設花き市場事務局長、こども総合相談センター所長、保健所次長及び管理センター所長の職務
	8級	東京事務所長の職務
	9級	卸売市場長の職務
教育委員会の事務部局	4級	担当館長補佐、担当事務局長補佐、指導主事及び管理校務長の職務
	5級	館長補佐、担当館長補佐、所長補佐、担当所長補佐、事務局長補佐、主任指導主事、指導主事及び主任管理主事の職務
	6級	生徒指導支援室長、家庭教育振興室長、市民交流施設整備室長、中央公民館長、図書館長、研修相談センター所長、副館長、館長補佐、担当館長補佐、所長補佐、主席指導主事及び主席管理主事の職務
	7級	市立工業高等学校事務局長、主席指導主事及び主席管理主事の職務
	8級	教育プラザ総括施設長の職務
	9級	教育次長の職務
議会の事務部局	9級	事務局長の職務
選挙管理委員会の事務部局	5級	担当書記次長補佐の職務
	6級	書記次長の職務
	7級	書記長の職務
監査委員の事務部局	4級	担当次長補佐の職務
	7級	事務局次長の職務
	9級	事務局長の職務
農業委員会の事務部局	5級	事務局長補佐及び事務局担当局長補佐の職務
	6級	事務局長の職務

イ 医療職給料表(2) 等級別基準職務分類表

部局別	職務の級	職 務
市長の事務	5 級	担当所長補佐の職務
部局	6 級	食肉衛生検査所長、担当館長補佐及び担当所長補佐の職務

ウ 医療職給料表(3) 等級別基準職務分類表

部局別	職務の級	職 務
市長の事務 部局	6 級	担当所長、所長補佐及び担当所長補佐の職務

別表第2エの表中

歯科衛生士	短 大 卒		2.5	5	別に定める	別に定める			を
		0	2.5	8					
	高 校 専攻科卒		4	5	別に定める	別に定める			
		0	4	9					

歯科衛生士	短大 3 卒		1	5	別に定める	別に定める		
		0	1	6				
	短大卒		2.5	5	別に定める	別に定める		
		0	2.5	8				
	高校 専攻科卒		4	5	別に定める	別に定める		
		0	4	9				

改め、歯科技工士の項及びあん摩マッサージ指圧師の項を削り、同エの表の備考中「、歯科衛生士、歯科技工士及びあん摩マッサージ指圧師」を「及び歯科衛生士」に改め、同表オの表准看護師の項を削り、同オの表の備考第1項を削り、同オの表の備考第2項を同オの表の備考とする。

別表第3の表中

		イ 上記に相当すると市長が認める学歴免許等の資格	を
	(3) 高校2卒	ア 保健師助産師看護師法による准看護師学校又は准看護師養成所の卒業	
		イ 上記に相当すると市長が認める学歴免許等の資格	
		イ 上記に相当すると市長が認める学歴免許等の資格	に

改め、「中学校」の次に「、義務教育学校」を加え、同表の備考第1項を削り、同表の備考第2項を同表の備考とする。

別表第5の備考第4項中「又は」を「若しくは」に、「課程を」を「課程又は薬学若しくは獣医学に関する課程(修業年限4年のものに限る。)」を」に改める。

別表第6エの表中

歯科衛生士	短大卒	1 級11号給	を
歯科衛生士	短大3卒	1 級17号給	に
	短大卒	1 級11号給	

改め、歯科技工士の項及びあん摩マッサージ指圧師の項を削り、同表オの表准看護師の項を削り、同オの表の備考第1項を削り、同オの表の備考第2項を同備考第1項とし、同備考第3項を同備考第2項とする。

別表第7の2を別表第7の3とし、別表第7の次に次の1表を加える。

別表第7の2 降格時号給対応表(第23条の2関係)

ア 行政職給料表降格時号給対応表

降格した日の前日 に受けていた号給	降 格 後 の 号 給							
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
1	33	17	17	9	9	13	13	17
2	33	18	18	10	10	14	14	18
3	33	19	19	11	11	15	15	19
4	34	20	20	12	12	16	16	20
5	35	21	21	13	13	17	17	21
6	36	22	22	14	14	18	18	22
7	37	23	23	15	15	19	19	23
8	39	24	24	16	16	20	20	24
9	40	25	25	17	17	21	21	25
10	42	26	26	18	18	22	22	26
11	43	27	27	19	19	23	23	27
12	44	28	28	20	20	24	24	28
13	45	29	29	21	21	25	25	33
14	46	30	30	22	22	26	26	38
15	47	31	31	23	23	27	27	43
16	48	32	32	24	24	28	28	45
17	49	33	33	25	25	29	29	45
18	50	34	34	26	26	30	30	45
19	51	35	35	27	27	31	31	45
20	52	36	36	28	28	32	32	45
21	53	37	37	29	29	34	33	45
22	54	38	38	30	30	36	34	45
23	55	39	39	31	31	38	35	45
24	56	40	40	32	32	40	36	45
25	58	41	41	33	33	42	38	45
26	60	42	42	34	34	44	40	45
27	62	43	43	35	35	46	42	45
28	64	44	44	36	36	48	47	45
29	66	45	45	37	37	52	52	45
30	68	46	46	38	38	56	57	45
31	70	47	47	39	39	67	61	45
32	72	48	48	40	40	80	61	45
33	74	49	49	41	41	82	61	45
34	76	50	50	42	42	84	61	45
35	78	51	51	43	43	85	61	45
36	80	52	52	44	44	85	61	45
37	81	53	53	45	45	85	61	45
38	82	54	54	46	46	85	61	45
39	83	55	55	47	47	85	61	45
40	84	56	56	48	48	85	61	45
41	86	58	57	49	50	85	61	45
42	88	60	58	50	52	85	61	
43	90	62	59	51	54	85	61	
44	92	64	60	52	56	85	61	
45	93	66	63	53	58	85	61	

46	93	68	66	54	60	85		
47	93	70	69	55	62	85		
48	93	72	72	56	64	85		
49	93	76	75	57	66	85		
50	93	80	78	58	76	85		
51	93	84	81	59	88	85		
52	93	88	84	60	92	85		
53	93	93	88	61	93	85		
54	93	98	92	62	93	85		
55	93	103	97	63	93	85		
56	93	109	102	64	93	85		
57	93	115	107	65	93	85		
58	93	121	112	66	93	85		
59	93	125	113	67	93	85		
60	93	125	113	68	93	85		
61	93	125	113	69	93	85		
62	93	125	113	70	93			
63	93	125	113	71	93			
64	93	125	113	72	93			
65	93	125	113	73	93			
66	93	125	113	74	93			
67	93	125	113	75	93			
68	93	125	113	80	93			
69	93	125	113	85	93			
70	93	125	113	88	93			
71	93	125	113	89	93			
72	93	125	113	90	93			
73	93	125	113	91	93			
74	93	125	113	92	93			
75	93	125	113	93	93			
76	93	125	113	93	93			
77	93	125	113	93	93			
78	93	125	113	93	93			
79	93	125	113	93	93			
80	93	125	113	93	93			
81	93	125	113	93	93			
82	93	125	113	93	93			
83	93	125	113	93	93			
84	93	125	113	93	93			
85	93	125	113	93	93			
86	93	125	113	93				
87	93	125	113	93				
88	93	125	113	93				
89	93	125	113	93				
90	93	125	113	93				
91	93	125	113	93				
92	93	125	113	93				

93	93	125	113	93				
94	93	125						
95	93	125						
96	93	125						
97	93	125						
98	93	125						
99	93	125						
100	93	125						
101	93	125						
102	93	125						
103	93	125						
104	93	125						
105	93	125						
106	93	125						
107	93	125						
108	93	125						
109	93	125						
110	93	125						
111	93	125						
112	93	125						
113	93	125						
114	93							
115	93							
116	93							
117	93							
118	93							
119	93							
120	93							
121	93							
122	93							
123	93							
124	93							
125	93							

イ 教育職給料表降格時号給対応表

降格した日の前日 に受けていた号給	降 格 後 の 号 給			
	1 級	2 級	3 級	4 級
1	21	25	25	41
2	22	26	26	42
3	23	27	27	43
4	24	28	28	44
5	25	29	29	45
6	26	30	30	46
7	27	31	31	47
8	28	32	32	48
9	29	33	33	49
10	30	34	34	50

11	31	35	35	51
12	32	36	36	52
13	33	37	37	53
14	34	38	38	54
15	35	39	39	55
16	36	40	40	56
17	37	41	41	57
18	38	42	42	58
19	39	43	43	59
20	40	44	44	60
21	41	45	45	61
22	42	46	46	62
23	43	47	47	63
24	44	48	48	64
25	45	49	49	66
26	46	50	50	68
27	47	51	51	70
28	48	52	52	72
29	50	53	53	74
30	52	54	54	76
31	54	55	55	77
32	56	56	56	77
33	58	57	57	77
34	60	58	58	77
35	62	59	59	77
36	64	60	60	77
37	66	61	61	77
38	68	62	62	
39	70	63	63	
40	72	64	64	
41	73	65	65	
42	74	66	66	
43	75	67	67	
44	76	68	68	
45	78	69	69	
46	80	70	70	
47	82	71	71	
48	84	72	72	
49	86	73	73	
50	88	74	74	
51	90	75	75	
52	92	76	76	
53	94	77	77	
54	96	78	78	
55	98	79	79	
56	100	80	80	
57	103	81	81	

58	106	82	82	
59	109	83	83	
60	112	84	84	
61	117	85	85	
62	122	86	86	
63	127	87	87	
64	132	88	88	
65	138	89	89	
66	144	90	90	
67	150	91	91	
68	153	92	94	
69	153	93	97	
70	153	94	100	
71	153	95	103	
72	153	96	106	
73	153	97	111	
74	153	98	114	
75	153	99	117	
76	153	100	117	
77	153	101	117	
78	153	102		
79	153	103		
80	153	104		
81	153	105		
82	153	106		
83	153	107		
84	153	108		
85	153	109		
86	153	110		
87	153	111		
88	153	112		
89	153	114		
90	153	116		
91	153	118		
92	153	140		
93	153	142		
94	153	144		
95	153	145		
96	153	145		
97	153	145		
98	153	145		
99	153	145		
100	153	145		
101	153	145		
102	153	145		
103	153	145		
104	153	145		

105	153	145		
106	153	145		
107	153	145		
108	153	145		
109	153	145		
110	153	145		
111	153	145		
112	153	145		
113	153	145		
114	153	145		
115	153	145		
116	153	145		
117	153	145		
118	153			
119	153			
120	153			
121	153			
122	153			
123	153			
124	153			
125	153			
126	153			
127	153			
128	153			
129	153			
130	153			
131	153			
132	153			
133	153			
134	153			
135	153			
136	153			
137	153			
138	153			
139	153			
140	153			
141	153			
142	153			
143	153			
144	153			
145	153			

ウ 医療職給料表(1)降格時号給対応表

降格した日の前日 に受けていた号給	降 格 後 の 号 給		
	1 級	2 級	3 級
1	21	17	25
2	22	18	26

3	23	19	27
4	24	20	28
5	25	21	29
6	26	22	30
7	27	23	31
8	28	24	32
9	29	25	33
10	30	26	34
11	31	27	35
12	32	28	36
13	33	29	37
14	34	30	38
15	35	31	39
16	36	32	40
17	37	33	41
18	38	34	42
19	39	35	43
20	40	36	44
21	41	37	45
22	42	38	46
23	43	39	47
24	44	40	48
25	45	41	49
26	46	42	50
27	47	43	51
28	50	44	52
29	53	45	53
30	56	46	54
31	59	47	55
32	62	48	56
33	65	49	57
34	65	50	58
35	65	51	59
36	65	52	60
37	65	54	62
38	65	56	64
39	65	58	66
40	65	60	68
41	65	62	70
42	65	64	74
43	65	66	78
44	65	68	82
45	65	71	86
46	65	74	88
47	65	77	89
48	65	82	89
49	65	87	89

50	65	92	89
51	65	97	89
52	65	97	89
53	65	97	89
54	65	97	89
55	65	97	89
56	65	97	89
57	65	97	89
58	65	97	89
59	65	97	89
60	65	97	89
61	65	97	89
62	65	97	89
63	65	97	89
64	65	97	89
65	65	97	89
66	65	97	
67	65	97	
68	65	97	
69	65	97	
70	65	97	
71	65	97	
72	65	97	
73	65	97	
74	65	97	
75	65	97	
76	65	97	
77	65	97	
78	65	97	
79	65	97	
80	65	97	
81	65	97	
82	65	97	
83	65	97	
84	65	97	
85	65	97	
86	65	97	
87	65	97	
88	65	97	
89	65	97	
90	65		
91	65		
92	65		
93	65		
94	65		
95	65		
96	65		

97	65		
----	----	--	--

エ 医療職給料表(2)降格時号給対応表

降格した日の前日 に受けていた号給	降 格 後 の 号 給						
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
1	21	17	13	17	17	17	25
2	22	18	14	18	18	18	26
3	23	19	15	19	19	19	27
4	24	20	16	20	20	20	28
5	25	21	17	21	21	21	29
6	26	22	18	22	22	22	30
7	27	23	19	23	23	23	31
8	28	24	20	24	24	24	32
9	29	25	21	25	25	25	33
10	30	26	22	26	26	26	34
11	31	27	23	27	27	27	35
12	32	28	24	28	28	28	39
13	33	29	25	29	29	29	43
14	34	30	26	30	30	30	47
15	35	31	27	31	31	31	51
16	36	32	28	32	32	32	53
17	37	33	29	33	33	33	53
18	38	34	30	34	34	34	53
19	39	35	31	35	35	35	53
20	40	36	32	36	36	36	53
21	41	37	33	37	37	38	53
22	42	38	34	38	38	40	53
23	43	39	35	39	39	42	53
24	44	40	36	40	40	44	53
25	45	41	37	41	41	50	53
26	46	42	38	42	42	56	53
27	47	43	39	43	43	62	53
28	48	44	40	44	44	65	53
29	50	45	41	45	45	65	53
30	52	46	42	46	46	65	53
31	54	47	43	47	47	65	53
32	56	48	44	48	48	65	53
33	57	49	45	50	50	65	53
34	58	50	46	52	52	65	53
35	59	51	47	54	54	65	53
36	60	52	48	56	56	65	53
37	62	53	49	57	59	65	53
38	64	54	50	58	62	65	
39	66	55	51	59	65	65	
40	68	56	52	60	69	65	
41	70	57	53	63	73	65	
42	72	58	54	66	77	65	

43	74	59	55	69	81	65	
44	76	60	56	72	85	65	
45	78	61	57	76	85	65	
46	80	62	58	80	85	65	
47	82	63	59	84	85	65	
48	84	64	60	90	85	65	
49	85	65	61	96	85	65	
50	85	66	62	102	85	65	
51	85	67	63	105	85	65	
52	85	68	64	105	85	65	
53	85	70	65	105	85	65	
54	85	72	66	105	85		
55	85	74	67	105	85		
56	85	76	68	105	85		
57	85	78	69	105	85		
58	85	80	70	105	85		
59	85	82	71	105	85		
60	85	84	72	105	85		
61	85	91	74	105	85		
62	85	98	76	105	85		
63	85	105	78	105	85		
64	85	105	80	105	85		
65	85	105	82	105	85		
66	85	105	84	105			
67	85	105	86	105			
68	85	105	88	105			
69	85	105	89	105			
70	85	105	90	105			
71	85	105	91	105			
72	85	105	92	105			
73	85	105	94	105			
74	85	105	113	105			
75	85	105	113	105			
76	85	105	113	105			
77	85	105	113	105			
78	85	105	113	105			
79	85	105	113	105			
80	85	105	113	105			
81	85	105	113	105			
82	85	105	113	105			
83	85	105	113	105			
84	85	105	113	105			
85	85	105	113	105			
86	85	105	113				
87	85	105	113				
88	85	105	113				
89	85	105	113				

90	85	105	113				
91	85	105	113				
92	85	105	113				
93	85	105	113				
94	85	105	113				
95	85	105	113				
96	85	105	113				
97	85	105	113				
98	85	105	113				
99	85	105	113				
100	85	105	113				
101	85	105	113				
102	85	105	113				
103	85	105	113				
104	85	105	113				
105	85	105	113				
106		105					
107		105					
108		105					
109		105					
110		105					
111		105					
112		105					
113		105					

オ 医療職給料表(3)降格時号給対応表

降格した日の前日 に受けていた号給	降 格 後 の 号 給					
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
1	17	25	13	17	21	17
2	17	26	14	18	22	18
3	17	27	15	19	23	19
4	18	28	16	20	24	20
5	19	29	17	21	25	21
6	20	30	18	22	26	22
7	21	31	19	23	27	23
8	22	32	20	24	28	24
9	23	33	21	25	29	25
10	24	34	22	26	30	26
11	26	35	23	27	31	27
12	27	36	24	28	32	28
13	28	37	25	29	33	29
14	29	38	26	30	34	30
15	30	39	27	31	35	31
16	32	40	28	32	36	32
17	33	41	29	33	37	33
18	34	42	30	34	38	34
19	35	43	31	35	39	35

20	36	44	32	36	40	36
21	37	45	33	37	41	37
22	38	46	34	38	42	38
23	39	47	35	39	43	39
24	40	48	36	40	44	40
25	41	49	37	41	45	41
26	42	50	38	42	46	42
27	43	51	39	43	47	43
28	44	52	40	44	48	44
29	45	53	41	45	50	45
30	46	54	42	46	52	46
31	47	55	43	47	54	47
32	48	56	44	48	56	48
33	49	57	45	49	58	49
34	50	58	46	50	60	50
35	51	59	47	51	62	51
36	52	60	48	52	64	56
37	53	61	49	53	66	61
38	54	62	50	54	68	66
39	55	63	51	55	70	69
40	56	64	52	56	72	69
41	57	65	53	57	78	69
42	58	66	54	58	84	69
43	59	67	55	59	90	69
44	60	68	56	60	93	69
45	61	69	57	61	93	69
46	62	70	58	62	93	69
47	63	71	59	63	93	69
48	64	72	60	64	93	69
49	65	73	61	65	93	69
50	66	74	62	66	93	69
51	67	75	63	67	93	69
52	68	76	64	68	93	69
53	69	77	65	70	93	69
54	70	78	66	72	93	69
55	71	79	67	74	93	69
56	72	80	68	76	93	69
57	73	81	69	77	93	69
58	74	82	70	78	93	
59	75	83	71	79	93	
60	76	84	72	80	93	
61	77	85	73	82	93	
62	78	86	74	84	93	
63	79	87	75	86	93	
64	80	88	76	88	93	
65	82	89	77	90	93	
66	84	90	78	92	93	

67	86	91	79	94	93	
68	88	92	80	98	93	
69	89	93	81	102	93	
70	90	94	82	106		
71	91	95	83	110		
72	92	96	84	112		
73	94	97	85	113		
74	96	98	86	113		
75	98	99	87	113		
76	100	100	88	113		
77	101	101	89	113		
78	102	102	90	113		
79	103	103	91	113		
80	104	104	92	113		
81	108	107	93	113		
82	112	110	94	113		
83	116	113	95	113		
84	120	116	96	113		
85	124	120	98	113		
86	128	124	100	113		
87	132	128	102	113		
88	136	132	104	113		
89	140	135	105	113		
90	144	140	106	113		
91	148	145	107	113		
92	152	150	110	113		
93	156	153	113	113		
94	160	153	116			
95	164	153	119			
96	168	153	122			
97	169	153	125			
98	169	153	125			
99	169	153	125			
100	169	153	125			
101	169	153	125			
102	169	153	125			
103	169	153	125			
104	169	153	125			
105	169	153	125			
106	169	153	125			
107	169	153	125			
108	169	153	125			
109	169	153	125			
110	169	153	125			
111	169	153	125			
112	169	153	125			
113	169	153	125			

114	169	153				
115	169	153				
116	169	153				
117	169	153				
118	169	153				
119	169	153				
120	169	153				
121	169	153				
122	169	153				
123	169	153				
124	169	153				
125	169	153				
126	169					
127	169					
128	169					
129	169					
130	169					
131	169					
132	169					
133	169					
134	169					
135	169					
136	169					
137	169					
138	169					
139	169					
140	169					
141	169					
142	169					
143	169					
144	169					
145	169					
146	169					
147	169					
148	169					
149	169					
150	169					
151	169					
152	169					
153	169					

備考 これらの表の降格後の号給欄中「1級」等とあるのは、その者が降格した職務の級を示す。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第25号

技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則

技能労務職員の給与に関する規則（昭和36年規則第3号）の一部を次のように改正する。

第3条第2項中「標準的な」を削る。

第4条第1項中「とする」を「とし、職員を降格させた場合におけるその者の号給は別表第6のとおりとする」に改める。

別表第2を次のように改める。

別表第2（第3条関係）

技能労務職給料表 等級別基準職務表

職務の級	基 準 と な る 職 務
1 級	1 技能職員の職務 2 業務職員の職務
2 級	1 相当の技能を必要とする技能職員の職務 2 相当の経験を必要とする業務職員の職務
3 級	1 特に高度の技能及び高度の技能を必要とする技能職員の職務 2 業務職員の主任及び高度の経験を必要とする業務職員の職務
4 級	1 技能職員の主任の職務 2 業務職員の用務長及び校務長の職務 3 業務職員の主査及び高度の経験を必要とする業務職員の主任の職務
5 級	1 技能職員の係長、管理運転長、巡視指導員、班長、運転長、技能長、業務長、用務長、及び調理長の職務 2 技能職員の主査及び高度の技能を必要とする技能職員の主任の職務 3 高度の経験を必要とする業務職員の用務長及び校務長の職務 4 高度の経験を必要とする業務職員の主査及び特に高度の経験を必要とする業務職員の主任の職務

別表第5の次に次の1表を加える。

別表第6（第4条関係）

技能労務職給料表降格時号給対応表

降格した日の前日 に受けていた号給	降 格 後 の 号 給			
	1 級	2 級	3 級	4 級
1	37	9	29	17
2	38	10	30	18
3	39	11	31	19
4	40	12	32	20
5	41	13	33	22
6	42	14	34	24
7	43	15	35	26
8	44	16	36	28
9	45	18	37	30
10	46	20	38	32
11	47	22	39	34
12	48	24	40	36
13	49	25	41	38
14	50	26	42	40
15	51	27	43	42
16	52	28	44	44

17	53	29	45	45
18	54	30	46	46
19	55	31	47	47
20	56	32	48	48
21	57	33	49	50
22	58	34	50	52
23	59	35	51	54
24	60	36	52	56
25	61	37	53	59
26	62	38	54	62
27	63	39	55	65
28	64	40	56	68
29	65	42	57	71
30	66	44	58	74
31	67	46	59	77
32	68	48	60	80
33	70	49	61	87
34	72	50	62	94
35	74	51	63	101
36	76	52	64	101
37	77	53	65	101
38	78	54	66	101
39	79	55	67	101
40	80	56	68	101
41	82	57	69	101
42	84	58	70	101
43	86	59	71	101
44	88	60	72	101
45	90	62	73	101
46	92	64	74	101
47	94	66	75	101
48	96	68	76	101
49	98	70	78	101
50	100	72	80	101
51	102	74	82	101
52	104	76	84	101
53	107	78	85	101
54	110	80	86	101
55	113	82	87	101
56	116	84	88	101
57	118	88	90	101
58	120	92	92	101
59	121	96	94	101
60	121	100	96	101
61	121	104	98	101
62	121	108	100	101
63	121	112	102	101

64	121	116	104	101
65	121	123	105	101
66	121	130	106	101
67	121	137	107	101
68	121	137	108	101
69	121	137	110	101
70	121	137	112	
71	121	137	114	
72	121	137	133	
73	121	137	133	
74	121	137	133	
75	121	137	133	
76	121	137	133	
77	121	137	133	
78	121	137	133	
79	121	137	133	
80	121	137	133	
81	121	137	133	
82	121	137	133	
83	121	137	133	
84	121	137	133	
85	121	137	133	
86	121	137	133	
87	121	137	133	
88	121	137	133	
89	121	137	133	
90	121	137	133	
91	121	137	133	
92	121	137	133	
93	121	137	133	
94	121	137	133	
95	121	137	133	
96	121	137	133	
97	121	137	133	
98	121	137	133	
99	121	137	133	
100	121	137	133	
101	121	137	133	
102	121	137		
103	121	137		
104	121	137		
105	121	137		
106	121	137		
107	121	137		
108	121	137		
109	121	137		
110	121	137		

111	121	137		
112	121	137		
113	121	137		
114	121	137		
115	121	137		
116	121	137		
117	121	137		
118	121	137		
119	121	137		
120	121	137		
121	121	137		
122	121	137		
123	121	137		
124	121	137		
125	121	137		
126	121	137		
127	121	137		
128	121	137		
129	121	137		
130	121	137		
131	121	137		
132	121	137		
133	121	137		
134	121			
135	121			
136	121			
137	121			

備考 この表の降格後の号給欄中「1級」等とあるのは、その者が降格した職務の級を示す。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

単身赴任手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第26号

単身赴任手当に関する規則の一部を改正する規則

単身赴任手当に関する規則（平成2年規則第26号）の一部を次のように改正する。

第4条第3項中「掲げる額」を「定める額」に改め、同項第1号中「6,000円」を「8,000円」に改め、同項第2号中「13,000円」を「16,000円」に改め、同項第3号中「20,000円」を「24,000円」に改め、同項第4号中「26,000円」を「32,000円」に改め、同項第5号中「33,000円」を「40,000円」に改め、同項第6号中「38,000円」を「46,000円」に改め、同項第7号中「43,000円」を「52,000円」に改め、同項第8号中「48,000円」を「58,000円」に改め、同項第9号中「53,000円」を「64,000円」に改め、同項第10号中「58,000円」を「70,000円」に改める。

附則第2項中「26,000円」を「30,000円」に改める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

金沢市財務規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第27号

金沢市財務規則の一部を改正する規則

金沢市財務規則（昭和39年規則第3号）の一部を次のように改正する。

第2条第1号中「、歴史都市推進室」を削る。

第55条第1項中「計算書」の次に「(当該計算書に記載すべき事項を記録した電磁的記録を含む。以下この項及び次項において同じ。)」を加え、同項に次のただし書を加える。

ただし、会計管理者が別に定める収入金にあつては、当該収入金にその内容を示す計算書のみを添えれば足りる。

第55条第2項中「(当該計算書に記載すべき事項を記録した電磁的記録を含む。)」を削る。

第57条第1項第2号中「、キゴ山ふれあいの里研修館又はキゴ山少年自然の家」を「又はキゴ山ふれあい研修センター」に、「キゴ山天体観察センター」を「キゴ山ふれあい研修センター」に改め、同項第3号中「文化政策課」の次に「、文化施設課及び文化財保護課」を加え、「市民スポーツ課」を「スポーツ振興課」に改め、「、文化財保護課で取り扱う市民講座等及び冊子の頒布に係る実費」を削る。

第66条第3項第3号中「第9号」を「第8号」に、「第11号」を「第10号」に改める。

第70条第20号中「子育て世帯臨時特例給付金」を「年金生活者等支援臨時福祉給付金」に改める。

第117条第2項中「翌月10日」の次に「(会計管理者が別に定める収入金にあつては、会計管理者が別に定める日)」を加える。

第211条第2項中「前項」を「第1項」に、「更新の」を「、更新の」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

- 2 前項の規定にかかわらず、同項第2号に掲げる場合（借地借家法（平成3年法律第90号）第23条第1項及び第2項に規定する借地権を設定する場合に限る。）の貸付期間は、同条第1項及び第2項に規定する期間の範囲内において市長が認める期間とする。

別表第1の甲表中

文化政策課	文化政策課長	市民講座等の受講、冊子の頒布、旧園邸・松向庵の利用及び展覧会の入場等に係る実費の収入に関する事務	所属職員	を
文化財保護課	文化財保護課長	市民講座等の受講及び冊子の頒布に係る実費の収入に関する事務	所属職員	

文化政策課	文化政策課長	市民講座等の受講及び冊子の頒布に係る実費の収入に関する事務	所属職員	に、
文化施設課	文化施設課長	市民講座等の受講、冊子の頒布、旧園邸・松向庵の利用及び展覧会の入場等に係る実費の収入に関する事務	所属職員	
文化財保護課	文化財保護課長	市民講座等の受講及び冊子の頒布に係る実費の収入に関する事務	所属職員	
スポーツ振興課	スポーツ振興課長	スポーツ教室等の受講に係る実費の収入に関する事務	所属職員	

市民センター	市民センター所長	市民センターで取り扱う許可、証明、閲覧等の事務に係る手数料等の収入に関する事務	所属職員	を
市民スポーツ課	市民スポーツ課長	スポーツ教室等の受講に係る実費の収入に関する事務	所属職員	

市民センター	市民センター所長	市民センターで取り扱う許可、証明、 閲覧等の事務に係る手数料等の収入に 関する事務	所属職員
--------	----------	---	------

に、

「建築基準法（昭和25年法律第201号）の規定に基づく確認等、都市計画法（昭和43年法律第100号）の規定に基づく許可等、長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成20年法律第87号）の規定に基づく認定等、租税特別措置法（昭和32年法律第26号）の規定に基づく認定及び都市の低炭素化の促進に関する法律（平成24年法律第84号）の規定に基づく認定等に係る手数料並びに証明」を「建築指導課で取り扱う確認、許可、認定、証明等」に、「キゴ山ふれあいの里研修館及びキゴ山少年自然の家」を「及びキゴ山ふれあい研修センター」に、「キゴ山天体観察センター」を「キゴ山ふれあい研修センター」に、「キゴ山少年自然の家」を「キゴ山ふれあい研修センター」に、「並びにキゴ山ふれあいの里研修館及びキゴ山少年自然の家」を「及びキゴ山ふれあい研修センター」に改める。

別表第4中「歴史建造物整備課長」を「歴史都市推進課長」に、

キゴ山ふれあいの里	館長
キゴ山少年自然の家	館長
キゴ山天体観察センター	館長

を

キゴ山ふれあい研修センター	所長
---------------	----

に

改める。

様式第22号その1第1葉を次のように改める。

金沢市

年 度 住宅使用料・市営住宅駐車場使用料納入通知書

各月ごとの住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料を、毎月末日までに金沢市指定金融機関、金沢市指定代理金融機関又は金沢市収納代理金融機関で納めてください。

年 月 日

様

金沢市長

印

整 理 番 号

月 分	月 分	月 分	月 分	月 分	月 分	月 分
住宅使用料 (月額)	円	円	円	円	円	円
市営住宅駐車場使用料 (月額)	円	円	円	円	円	円
計 (月額)	円	円	円	円	円	円
月 分	月 分	月 分	月 分	月 分	月 分	月 分
住宅使用料 (月額)	円	円	円	円	円	円
市営住宅駐車場使用料 (月額)	円	円	円	円	円	円
計 (月額)	円	円	円	円	円	円

様式第22号その1第2葉中「せつめい」を「説明」に改め、同その1第3葉～第8葉中「住宅使用料（市営住宅駐車場使用料）領収証書」を「住宅使用料・市営住宅駐車場使用料領収証書」に、「住宅使用料（市営住宅駐車場使用料）収入済通知書」を「住宅使用料・市営住宅駐車場使用料収入済通知書」に、

住 宅 使 用 料 (市営住宅駐車場使用料) 円			
延	滞	金	円
合	計		円

を

住 宅 使 用 料 円			
市営住宅駐車場使用料 円			
計 円			
延	滞	金	円
合	計		円

に、「あて先」を「宛先」に、

住 宅 使 用 料 (市営住宅駐車場使用料) 円			
延	滞	金	円
合	計		円

を

住 宅 使 用 料 円			
市営住宅駐車場使用料 円			
計 円			
延	滞	金	円
合	計		円

に、

「
ない
で
く
だ
さ
い。
」

この収入済通知書は、直接機械で処理しますので汚したり折り曲げ

を

「
曲
げ
た
り
し
な
い
で
く
だ
さ
い。
」

この収入済通知書は、直接機械で処理しますので、汚したり、折り

に、

同第3葉～第8葉の備考第1項中「6箇月分の領収証書及び収入済通知書の8枚つづ

り」を「12か月分の領収証書及び収入済通知書の14枚つづり」に改め、同第3葉～第8葉の備考第2項を削り、同第3葉～第8葉を同その1第3葉～第14葉とし、同様式その2及びその3を次のように改める。

その2

金沢市

様

年度 住宅使用料・市営住宅駐車場使用料納入通知書（口座振替用）

各月ごとの住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料（金額は次のとおりです。）を、それぞれの納期限までに金沢市指定金融機関、金沢市指定代理金融機関又は金沢市収納代理金融機関で納めてください。

なお、あなたの住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料は、あなたが指定された預金口座から振替納付されます。

様 年 月 日

金沢市長

印

整理番号

口座番号

銀行名

月 分	月 分	月 分	月 分	月 分	月 分
住宅使用料（月額）	円	円	円	円	円
市営住宅駐車場使用料（月額）	円	円	円	円	円
計（月額）	円	円	円	円	円
納 期 限	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
月 分	月 分	月 分	月 分	月 分	月 分
住宅使用料（月額）	円	円	円	円	円
市営住宅駐車場使用料（月額）	円	円	円	円	円
計（月額）	円	円	円	円	円
納 期 限	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

説明

ここには、各納期における納付額を納期限までに納付しなかった場合において執られるべき措置等を記入すること。

その3

<div>郵便はがき</div> <div>金沢市</div>	<div>住宅使用料・市営住宅駐車場使用料 口座振替納付の不能について（お知らせ）</div> <div>あなたの住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料（ 月分、納期限 年 月 日）が のため振替できませんでしたので、この納付書で、最寄りの金沢市指定金融機関、金沢市指定代理金融機関又は金沢市収納代理金融機関で納めてください。 ※この納付書（ 月 日現在作成）の発送と前後して納付された場合は、納付済にもかかわらず、この納付書がお手元に届くこともありますのでご了承ください。</div> <div>年 月 日</div>	<div>住宅使用料・市営住宅駐車場使用料 納付書兼領収証書</div> <div>様</div>												
<div>様</div>	<div>住宅使用料・市営住宅駐車場使用料収入済通知書（振替不能分）</div> <table><tr><td>年 度</td><td>住宅使用料・市営住宅駐車場使用料</td><td>月 分</td><td>納</td></tr><tr><td>帳 票</td><td>年 度</td><td>月 分</td><td>整 理 番 号</td></tr><tr><td>業 務</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>住宅使用料 市営住宅駐車場使用料 延滞金 合 計</div> <div>住宅使用料 市営住宅駐車場使用料 延滞金 合 計</div>	年 度	住宅使用料・市営住宅駐車場使用料	月 分	納	帳 票	年 度	月 分	整 理 番 号	業 務				<div>住宅使用料・市営住宅駐車場使用料</div> <div>年度 年度分 年度分</div> <div>月 分 整 理 番 号</div> <div>住宅使用料 市営住宅駐車場使用料 延滞金 合 計</div> <div>上記の金額を納付します。 上記の金額を領収しました。</div> <div>金沢市指定金融機関、金沢市指定代理金融機関 この領収証書は、後日の証拠として5年間保存してください。</div> <div>領収日付印</div>
年 度	住宅使用料・市営住宅駐車場使用料	月 分	納											
帳 票	年 度	月 分	整 理 番 号											
業 務														

様式第24号の3その5第1葉中「住宅使用料納付書兼領収証書」を「住宅使用料・市営住宅駐車場使用料納付書兼

領収証書」に、

業務	帳票	年度	年度分	整 理 番 号
月別	住 宅 使 用 料			延 滞 金
計				
合 計	円			

を

業務	帳票	年度	年度分	整 理 番 号
月別	住宅使用料	市 営 住 宅 駐車場使用料	計	延滞金
計				
合 計	円			

に改め、同その5第2葉中「住宅使用料納付連絡

票」を「住宅使用料・市営住宅駐車場使用料納付連絡票」に、

業務	帳票	年度	年度分	整 理 番 号
月別	住 宅 使 用 料			延 滞 金
計				
合 計	円			

を

業務	帳票	年度	年度分	整 理 番 号
月別	住宅使用料	市 営 住 宅 駐車場使用料	計	延滞金
計				
合 計	円			

に改め、同その5第3葉中「住宅使用料領収済通

知書」を「住宅使用料・市営住宅駐車場使用料領収済通知書」に、

業務	帳票	年度	年度分	整 理 番 号
月別	住 宅 使 用 料			延 滞 金
計				
合 計	円			

を

業務	帳票	年度	年度分	整 理 番 号
月別	住宅使用料	市 営 住 宅 駐車場使用料	計	延滞金
計				
合 計	円			

に改める。

様式第33号(表)中「もより」を「最寄り」に改め、同様式(裏)中「御注意」を「ご注意」に、

「2 異議申立て及び訴えの提起 この通知に不服がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して30日以内に市長に対して異議申立てをすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定の送達を受けた日の翌日から起算して6箇月以内に市を被告として(市長が被告の代表者となります。)提起することができます。

なお、この処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①異議申立てがあった日から3箇月を経過しても決定がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他決定を経ないことにつき正当な理由があるときは、決定を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。」

を

「2 審査請求及び訴えの提起

(1) この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることができます。

(2) 処分の取消しの訴えについては、上記(1)の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができません。この処分の取消しの訴えは、この裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として(訴訟において市を代表する者は市長となります。)、提起することができます。なお、次のいずれかに該当する場合は、この裁決を経ずに訴訟を提起することができます。

① 審査請求があった日の翌日から起算して3か月を経過しても裁決がないとき。

② 処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。

③ その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。

に

(3) ただし、上記の期間が経過する前に、この処分があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることができなくなり、また、審査請求に対する裁決のあった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。

なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分(審査請求に対する裁決)があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。」

改める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。ただし、第55条第1項及び第2項並びに第117条の改正規定は、同年5月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の日前に交付された改正前の金沢市財務規則の規定による納入通知書等は、改正後の金沢市財務規則の規定にかかわらず、なお効力を有する。

金沢市契約規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第28号

金沢市契約規則の一部を改正する規則

金沢市契約規則（平成15年規則第1号）の一部を次のように改正する。

第25条の2に次の2号を加える。

- (8) 埋立場埋立管理業務（埋立場における埋立て及び整地並びに木くずの破碎、資源物の運搬等の業務をいう。次条において同じ。）に係る委託契約
- (9) 例規システム（本市の例規管理事務を処理する情報システムをいう。次条において同じ。）の運用に付随する例規集の作成及び追録に関する委託契約

第25条の3に次の2号を加える。

- (13) 埋立場埋立管理業務に係る委託契約 5年
 - (14) 例規システムの運用に付随する例規集の作成及び追録に関する委託契約 7年
- 第39条第1項第4号中「文化政策課」を「文化施設課」に改める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

金沢市公舎貸与規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第29号

金沢市公舎貸与規則の一部を改正する規則

金沢市公舎貸与規則（昭和32年規則第9号）の一部を次のように改正する。

別表第1東京公舎1号の項中「22,950円」を「26,568円」に改め、同表東京公舎2号の項中「19,788円」を「22,695円」に改め、同表東京公舎3号の項中「33,840円」を「39,900円」に改め、同表東京公舎4号の項中「38,352円」を「45,220円」に改め、同表東京公舎5号の項中「22,330円」を「21,460円」に、「27,724円」を「31,494円」に改め、同表東京公舎6号の項中「東京都新宿区西落合2丁目第20街区第1号棟」を「東京都新宿区西落合2丁目20番1-207号」に、「29,116円」を「34,800円」に改め、同項の次に次のように加える。

東京公舎7号	東京都大田区蒲田本町1丁目1番3-303号	21,830円	32,037円
--------	-----------------------	---------	---------

別表第1金沢公舎1号の項中「39,105円」を「44,082円」に改め、同表金沢公舎2号の項中「38,512円」を「45,069円」に改め、同表金沢公舎3号の項中「21,238円」を「19,092円」に、「25,382円」を「26,862円」に改め、同表の備考中「(別表第2において同じ。)」を削る。

別表第2中備考以外の部分を次のように改める。

区 分	使用料（月額）
屋外駐車場	3,437円
地下駐車場等	13,912円
立体駐車場	5,162円

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

金沢市税賦課徴収条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第30号

金沢市税賦課徴収条例施行規則の一部を改正する規則

金沢市税賦課徴収条例施行規則(昭和35年規則第15号)の一部を次のように改正する。

第3条中「ないし第3号様式」を「から第3号様式までの様式」に改める。

第4条中第10号を削り、第11号を第10号とし、同条第12号中「第15条、第15条の4」を「第15条の2」に改め、同号を同条第11号とし、同号の次に次の1号を加える。

(12) 市税換価猶予申請書(法第15条の6の2) 第16号様式の2

第4条第20号を削り、同条第21号中「第457条」の次に「、第485条」を加え、同号を同条第20号とし、同条中第22号を第21号とし、第23号を第22号とする。

第7条の2第4号の表イの項中「(特例民法法人が直接その本来の事業の用に供する固定資産を含む。)」を削る。

第7条の4第2項の表中「前5日」を削り、「前4日」を「の翌日」に改め、同条第3項中「「減免事由発生日」を「、「減免事由発生日」に、「、「納期限前5日」とあるのは「納期限」と、「納期限前4日」とあるのは「納期限の翌日」と」を削る。

第16条の2第2項中「石川県公衆浴場基準条例(昭和45年石川県条例第16号)」を「金沢市公衆浴場法施行条例(平成24年条例第68号)」に改める。

第4号様式その2中「事業年度」を「事業年度又は連結事業年度」に改める。

第8号様式中「下記の」を「次の」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第9号様式中「納付(入)催告書」を「納付(納入)催告書」に、「下記の金額」を「次の金額」に、「納付(入)通知書」を「納付(納入)通知書」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日(地方税法第19条の4に該当するものにあっては、30日)」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第10号様式を次のように改める。

第10号様式（第4条関係）

第 号
年 月 日

様

金沢市長 印

納 期 限 変 更 告 知 書

地方税法第13条の2第1項の規定により繰上徴収しますので、次のとおり納期限を変更します。

納 税 者 (特別徴収義務者)	住(居)所 (所在地)		
	氏 名 (名 称)		
年度		(税目)	
整 理 番 号		第	号
変 更 後 の 納 期 限		年 月 日	
税 額		円	
納 付 (納 入) 場 所			

注 この処分不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に市長に対して審査請求をすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるときは、裁決を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。

第11号様式その1中「下記」を「次」に改め、同様式その2中「下記」を「次」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日（地方税法第19条の4に該当するものにあつては、30日）」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第12号様式中「下記の」を「次の」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日（地方税法第19条の4に該当するものにあつては、30日）」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第15号様式中「下記の」を「次の」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第16号様式を次のように改める。

第16号様式 (第4条関係)

市 税 徴 収 猶 予 申 請 書								
(宛先) 金沢市長								
地方税法第15条第 項第 号 (第5号の場合、第 号類似) の規定により、次のとおり徴収の猶予を申請します。								
申 請 者	住 (居) 所 (所在地)	電話番号			申請年月日	年 月 日		
	氏 名 (名称)	印						
	法 人 番 号							
納 付 (納 入 す べ き 市 税	調 定 年 度 課 税 年 度	税 目	整理番号	期別	税 額 円	延 滞 金 円	納 期 限 法定納期限等	備考
	合 計 円							
納付 (納入) すべき市税のうち、 徴収の猶予を受けようとする金額								
猶 予 該 当 事 実 の 詳 細								
一時に納付 (納 入) することが できない事情の 詳細								
納 付 (納 入 計 画	年 月 日	納付 (納入) 金額	年 月 日	納付 (納入) 金額	年 月 日	納付 (納入) 金額		
		円		円		円		
		円		円		円		
		円		円		円		
		円		円		円		
猶 予 期 間		年 月 日から 年 月 日まで 月間						
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	担保財産の詳細 又は提供できな い特別の事情						

備考 「法人番号」の欄は、法人の場合のみ記載してください。

第16号様式の次に次の1様式を加える。

第16号様式の2 (第4条関係)

市 税 換 価 猶 予 申 請 書									
(宛先) 金沢市長									
地方税法第15条の6の規定により、次のとおり換価の猶予を申請します。									
申 請 者	住(居)所 (所在地)	電話番号			申請年月日		年 月 日		
	氏 名 (名称)	⑩							
	法 人 番 号								
納付(納入) すべき市税	調 定 年 度 課 税 年 度	税 目	整理番号	期別	税 額 円	延 滞 金 円	納 期 限 法定納期限等	備考	
	合 計				円				
納付(納入)すべき市税のうち、 換価の猶予を受けようとする金額									
一時に納付(納入)することにより事業の継続又は生活の維持が困難となる事情の詳細									
納付(納入)計画	年 月 日	納付(納入)金額	年 月 日	納付(納入)金額	年 月 日	納付(納入)金額			
		円		円		円			
		円		円		円			
		円		円		円			
		円		円		円			
猶 予 期 間		年 月 日から 年 月 日まで 月間							
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	担保財産の詳細 又は提供できない特別の事情							

備考 「法人番号」の欄は、法人の場合のみ記載してください。

第17号様式中「下記」を「次」に、「第三者」を「、第三者」に、「さしつかえ」を「差し支え」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第18号様式中「下記」を「次」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定」を「裁決」に、「6箇月」を「6か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第19号様式中「下記」を「次」に、「通知を受けた日」を「処分があったことを知った日」に、「60日(地方税法第19条の4に該当するものにあつては、30日)」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定の」を「裁

決の」に、「6箇月」を「6か月」に、「決定を」を「裁決を」に、「3箇月」を「3か月」に、「決定が」を「裁決が」に改める。

第20号様式及び第21号様式中「下記の」を「次の」に、

「注 この処分に不服がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して60日（地方税法第19条の4に該当するものにあっては、30日）以内に市長に対して異議申立てをすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定の送達を受けた日の翌日から起算して6箇月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①異議申立てがあった日から3箇月を経過しても決定がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他決定を経ないことにつき正当な理由があるときは、決定を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。

を

「注 この処分に不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に市長に対して審査請求をすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるときは、裁決を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。

に

改める。

第30号様式中「通知を受けた日」を「通知書を受け取った日」に、「60日」を「3か月」に、「異議申立て」を「審査請求」に、「決定の」を「裁決の」に、「6箇月」を「6か月」に、「決定を」を「裁決を」に、「3箇月」を「3か月」に、「決定が」を「裁決が」に改める。

第42号様式その1（表）中

車 種 区 分

を

車 種 区 分

初度検査年月

に改め、同様式その2（表）中

[illegible]

第54号様式、第57号様式の2及び第59号様式中「下記」を「次」に、

この通知書に記載された事項に不服がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して60日以内に市長に対して異議申立てをすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定の送達を受けた日の翌日から起算して6箇月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①異議申立てがあった日から3箇月を経過しても決定がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他決定を経ないことにつき正当な理由があるときは、決定を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。

注 この通知書に記載された事項に不服がある場合は、この通知書を受け取った日の翌日から起算して3か月以内に市長に対して審査請求をすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるときは、裁決を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。

改める。

第62号様式中

「この通知書に記載された事項に不服がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して60日以内に市長に対して異議申立てをすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定の送達を受けた日の翌日から起算して6箇月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の異議申立てに対する決定を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①異議申立てがあった日から3箇月を経過しても決定がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他決定を経ないことにつき正当な理由があるときは、決定を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。」

「注 この通知書に記載された事項に不服がある場合は、この通知書を受け取った日の翌日から起算して3か月以内に市長に対して審査請求をすることができます。

また、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に市を被告として（市長が被告の代表者となります。）提起することができます。

なお、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができないこととされていますが、①審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるときは、裁決を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。」

改める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

金沢の技と芸の人づくり奨励金の交付に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第31号

金沢の技と芸の人づくり奨励金の交付に関する規則の一部を改正する規則

金沢の技と芸の人づくり奨励金の交付に関する規則（平成元年規則第51号）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

金沢の文化の人づくり奨励金の交付に関する規則

第1条中「はぐくまれてきた伝統産業及び伝統芸能（以下「伝統産業等」という。）の」を「育まれてきた伝統文化の継承発展及び新たな文化の創造を担う」に、「金沢の技と芸の人づくり奨励金」を「金沢の文化の人づくり奨励金」に、「の伝統産業等の後継者の育成」を「における文化の人づくりの推進」に改める。

第2条第5号を次のように改める。

(5) 金沢市伝統産業特定後継者雇用事業者

第2条に次の1号を加える。

(9) 金沢新文化創造研修者

第4条中「金沢の技と芸の人づくり奨励金交付申請書」を「金沢の文化の人づくり奨励金交付申請書」に改める。

第5条中「金沢の技と芸の人づくり奨励金交付決定通知書」を「金沢の文化の人づくり奨励金交付決定通知書」に改める。

第6条に次のただし書を加える。

ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

第10条中「主として」を削り、「金沢市の技と芸の人づくり基金」を「金沢市文化の人づくり基金」に、「もって充てる」を「充てることができる」に改める。

別表を次のように改める。

別表(第3条関係)

区 分	奨励金の交付の対象となる者		奨 励 金	
	範 囲	選考の方法	交付の期間又は対象となる研修期間	金額又は限度額
金沢市伝統産業技術研修者	本市内に居住し、かつ、伝統産業に関する知識及び技術を修得しようとする者で、おおむね40歳以下のもの	市長が適当と認める団体又は個人の推薦に基づき市長が選考する。	3年以内	月額 50,000円
	上記の範囲を満たす者又はこの項の月額の奨励金の交付期間が終了して5年以内の者で、本市内において、本市伝統産業を生業とし、後継する意思があるもののうち、知識及び技術の修得を目的とした研修に参加するもの		1年以内	海外研修1回につき1,000,000円を限度とする。 国内研修(県内における研修を除く。以下同じ。)1回につき500,000円を限度とする。
金沢市伝統産業新規参入研修者	本市内に居住し、かつ、生業とする意思をもって、金沢市伝統産業技術伝承事業者のもとで、伝統産業に関する知識及び技術を修得しようとする者で、おおむね30歳以下のもの	市長が適当と認める団体又は個人の推薦に基づき市長が選考する。	3年以内	月額 100,000円
	上記の範囲を満たす者又はこの項の月額の奨励金の交付期間が終了して5年以内の者で、本市内において、本市伝統産業を生業とし、後継する意思があるもののうち、知識及び技術の修得を目的とした研修に参加するもの		1年以内	海外研修1回につき1,000,000円を限度とする。 国内研修1回につき500,000円を限度とする。
金沢市伝統産業技術伝承事業者	金沢市伝統産業新規参入研修者に伝統産業に関する知識及び技術を伝承する事業者	市長が適当と認める団体又は個人の推薦に基づき市長が選考する。	3年以内	月額(1人につき)60,000円
	上記の範囲を満たす事業者のうち、本市伝統産業の後継者及び指導者の育成を目的とした研修を開催する事業者		30日以内	1回につき 300,000円を限度とする。
金沢市希少伝統産業後継者	本市伝統産業のうち後継者が極めて少ない伝統産業に関する知識及び技術を修得し、生業とする意思のある者で、おおむね40歳以下のもの	市長が適当と認める団体又は個人の推薦に基づき市長が選考する。	3年以内	月額 120,000円
	上記の範囲を満たす者又はこの項の月額の奨励金の交付期間が終了して5年以内の者で、本市内において、本市伝統産業のうち後継者が極めて少ない伝統産業を生業とし、後継する意思があるもののうち、知識及び技術の修得を目的とした研修に参加		1年以内	海外研修1回につき1,000,000円を限度とする。 国内研修1回につき500,000円を限度とする。

	するもの				
金沢市伝統産業特定後継者雇用事業者	伝統産業に関係する知識及び技術を修得しようとする障害者又は高齢者を雇用する本市伝統産業の事業者	市長が選考する。	3年以内	障害者の雇用	月額（1人につき）100,000円
				高齢者の雇用	月額（1人につき）80,000円
	上記の範囲を満たす事業者のうち、本市伝統産業の後継者及び指導者の育成を目的とした研修を開催する事業者		30日以内	1回につき 300,000円を限度とする。	
金沢卯辰山工芸工房技術研修者	金沢卯辰山工芸工房に技術研修者として在籍する者	公益財団法人金沢芸術創造財団の推薦に基づき市長が選考する。	3年以内	月額 100,000円	
	上記の範囲を満たす者又はこの項の月額の奨励金の交付期間が終了して5年以内の者で、本市内において、陶芸、漆芸、染、金工又はガラス工芸を生業とし、後継する意思があるもののうち、知識及び技術の修得を目的とした研修に参加するもの		1年以内	海外研修1回につき1,000,000円を限度とする。 国内研修1回につき500,000円を限度とする。	
金沢市伝統芸能伝習者	本市内に居住し、かつ、能、狂言及び素囃子に関する知識及び技術を修得しようとする者で、おおむね40歳以下のもの	市長が適当と認める団体又は個人の推薦に基づき市長が選考する。	3年以内	月額 20,000円	
	上記の範囲を満たす者又はこの項の月額の奨励金の交付期間が終了して5年以内の者で、本市内において、本市伝統芸能を生業とし、後継する意思があるもののうち、知識及び技術の修得を目的とした研修に参加するもの		1年以内	海外研修1回につき1,000,000円を限度とする。 国内研修1回につき500,000円を限度とする。	
金沢市民俗芸能伝習団体	金沢市が指定文化財に指定した民俗芸能の保持団体等	市長が選考する。	2年以内	年額100,000円以内の額（ただし、技能指導料に限る。）	
	上記の範囲を満たす団体等のうち、本市民俗芸能の後継者及び指導者の育成を目的とした研修を開催する団体等		30日以内	1回につき 300,000円を限度とする。	
金沢新文化創造研修者	金沢市伝統産業技術伝承事業者、金沢市伝統産業特定後継者雇用事業者、本市伝統芸能を伝承するもの及び金沢市民俗芸能伝習団体が指導者の育成を目的として開催する研修に県外から参加し、専門的な知識及び技術を修得するとともに、交流を通じ、本市伝統文化に新しい息吹を与え、新たな文化の創造を担うことができ	市長が適当と認める団体又は個人の推薦に基づき市長が選考する。	1年以内	1回につき 500,000円を限度とする。	

	ると見込まれる者			
--	----------	--	--	--

備考

- 1 金沢市伝統産業特定後継者雇用事業者が、本市から障害者の雇用に対して交付される奨励金又は高年齢者雇用奨励金の交付を受ける場合は、これらの月額をこの表に定める奨励金の月額から控除した額を当該事業者の奨励金の月額とする。
- 2 申請者は、奨励金の交付の期間内に複数の奨励金の交付を受けることはできない。

様式第1号中「あて先」を「宛先」に、「金沢の技と芸の人づくり奨励金交付申請書」を「金沢の文化の人づくり奨励金交付申請書」に、「金沢の技と芸の人づくり奨励金の交付に関する規則」を「金沢の文化の人づくり奨励金の交付に関する規則」に改め、同様式を同様式その1とし、同様式に次の様式を加える。

その2

年 月 日

(宛先) 金沢市長

住 所
氏 名 ⑩
〔法人にあっては、事務所の所在地、名称及び代表者氏名〕

金沢の文化の人づくり奨励金交付申請書

金沢の文化の人づくり奨励金の交付に関する規則第4条の規定により、次のとおり奨励金の交付を申請します。

- 1 奨励金の交付申請額 円
- 2 研修の内容

区 分	
研修の内容及び目的	
研 修 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
研 修 場 所	
研 修 志 望 動 機 (事業者を除く。)	

3 添付書類

研修計画書、研修収支予算書、経歴書（事業者の場合は、活動実績書）、推薦書（研修者の場合に限る。）その他市長が必要と認める書類

備考 この申請書は、別表中奨励金の交付の対象となる研修期間を定めたものに使用する。

様式第2号中「金沢の技と芸の人づくり奨励金交付決定通知書」を「金沢の文化の人づくり奨励金交付決定通知書」に、「金沢の技と芸の人づくり奨励金に」を「金沢の文化の人づくり奨励金に」に改める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

金沢市における企業立地及び中小企業構造の高度化の促進に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第32号

金沢市における企業立地及び中小企業構造の高度化の促進に関する条例施行規則の一部を改正する規則
 金沢市における企業立地及び中小企業構造の高度化の促進に関する条例施行規則（昭和58年規則第38号）の一部を次のように改正する。

附則第2項中「平成28年3月31日」を「平成29年3月31日」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

金沢市民生委員の定数を定める条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第33号

金沢市民生委員の定数を定める条例施行規則の一部を改正する規則

金沢市民生委員の定数を定める条例施行規則（平成26年規則第61号）の一部を次のように改正する。

本則中「1,078人」を「1,105人」に改める。

附 則

この規則は、平成28年12月1日から施行する。

金沢市生活保護法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第34号

金沢市生活保護法施行細則の一部を改正する規則

金沢市生活保護法施行細則（平成8年規則第57号）の一部を次のように改正する。

様式第7号中

「	月分以降支給額							」を
「	月分支給・追給額							
	月分以降支給額							」に

改め、同様式の備考を次のように改める。

備考

- この決定について不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、石川県知事に対して審査請求をすることができます。
- 処分の取消しの訴えについては、上記1の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができません。この処分の取消しの訴えは、この裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、提起することができます。
 なお、次のいずれかに該当する場合は、この裁決を経ずに訴訟を提起することができます。
 - 審査請求があった日（行政不服審査法第23条の規定により不備を補正すべきことを命じられた場合にあっては、当該不備を補正した日）の翌日から起算して50日（50日以内に行政不服審査法第43条第3項の規定により通知を受けた場合は、70日）を経過しても裁決がないとき。
 - 決定、決定の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。
 - その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。
- ただし、上記の期間が経過する前に、この決定があったことを知った日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることができなくなり、また、審査請求に対する裁決のあった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの決定（審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第8号の備考を次のように改める。

備考

- 1 この決定について不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、石川県知事に対して審査請求をすることができます。
- 2 処分の取消しの訴えについては、上記1の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができません。この処分の取消しの訴えは、この裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、提起することができます。
なお、次のいずれかに該当する場合は、この裁決を経ずに訴訟を提起することができます。
 - (1) 審査請求があった日（行政不服審査法第23条の規定により不備を補正すべきことを命じられた場合にあっては、当該不備を補正した日）の翌日から起算して50日（50日以内に行政不服審査法第43条第3項の規定により通知を受けた場合は、70日）を経過しても裁決がないとき。
 - (2) 決定、決定の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。
 - (3) その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。
- 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この決定があったことを知った日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることができなくなり、また、審査請求に対する裁決のあった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの決定（審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第9号の備考を次のように改める。

備考

- 1 この決定について不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、石川県知事に対して審査請求をすることができます。
- 2 処分の取消しの訴えについては、上記1の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができません。この処分の取消しの訴えは、この裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、提起することができます。
なお、次のいずれかに該当する場合は、この裁決を経ずに訴訟を提起することができます。
 - (1) 審査請求があった日（行政不服審査法第23条の規定により不備を補正すべきことを命じられた場合にあっては、当該不備を補正した日）の翌日から起算して50日（50日以内に行政不服審査法第43条第3項の規定により通知を受けた場合は、70日）を経過しても裁決がないとき。
 - (2) 決定、決定の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。
 - (3) その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。
- 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この決定があったことを知った日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることができなくなり、また、審査請求に対する裁決のあった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの決定（審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第15号の備考を次のように改める。

備考

- 1 この決定について不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、石川県知事に対して審査請求をすることができます。
- 2 処分の取消しの訴えについては、上記1の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができません。この処分の取消しの訴えは、この裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、提起することができます。
なお、次のいずれかに該当する場合は、この裁決を経ずに訴訟を提起することができます。
 - (1) 審査請求があった日（行政不服審査法第23条の規定により不備を補正すべきことを命じられた場合にあっては、当該不備を補正した日）の翌日から起算して50日（50日以内に行政不服審査法第43条第3項の規定により通知を受けた場合は、70日）を経過しても裁決がないとき。
 - (2) 決定、決定の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。
 - (3) その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。

3 ただし、上記の期間が経過する前に、この決定があったことを知った日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることができなくなり、また、審査請求に対する裁決のあった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの決定（審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

4 就労自立給付金は、この通知を受けた日の属する年分の一時所得となりますが、一時所得には、50万円の特別控除がありますので、他に生命保険の一時金など一時所得に該当する所得があり、50万円の特別控除をしてもお残額がある場合に限り一時所得の金額が生じ、所得税及び個人住民税が課税されることになります。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

金沢市国民健康保険条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第35号

金沢市国民健康保険条例施行規則の一部を改正する規則

金沢市国民健康保険条例施行規則（昭和34年規則第5号）の一部を次のように改正する。

第2号様式中「を請求します」を「の葬祭費の支給を申請します」に、

「	死 亡 年 月 日	年 月 日	」を
「	死 亡 年 月 日	年 月 日	」に
	死 亡 原 因	第三者行為（交通事故等）で ある ・ ない	

改める。

第3号様式ア中	を	「	4月分	に、「年度基礎控除」を「基礎控除」に改め、同様式イ中「月分」	「	4月分
			5月分			5月分
			6月分			6月分
			7月分			7月分
			8月分			8月分
			9月分			9月分
			10月分			10月分
			11月分			11月分
			12月分			12月分
			1月分			1月分
			2月分			2月分
			3月分			3月分
		」	」			」

を「月」に改める。

第5号様式及び第5号様式の2中「月分」を「月」に改める。

第8号様式中

「	4月分	円	5月分	円	6月分	円	7月分	円	8月分	円	」を
	9月分	円	10月分	円	11月分	円	12月分	円	1月分	円	
	2月分	円	3月分	円	随時分	円					
「	4月	円	5月	円	6月	円	7月	円	8月	円	」に
	9月	円	10月	円	11月	円	12月	円	1月	円	
	2月	円	3月	円	随時分	円					

改める。

第9号様式中「月分」を「月」に改める。

第18号様式中「

僚	取扱者
---	-----

」を「

課員	担当
----	----

」に、「月分」を「月」に改める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の日前に交付された改正前の金沢市国民健康保険条例施行規則の規定による納入通知書等は、改正後の金沢市国民健康保険条例施行規則の規定にかかわらず、なお効力を有する。
- 3 この規則の施行の際現に存する改正前の第2号様式、第8号様式及び第9号様式の書式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

介護保険法の規定に基づく基準該当居宅サービス等の事業を行う者の登録等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

●金沢市規則第36号

介護保険法の規定に基づく基準該当居宅サービス等の事業を行う者の登録等に関する規則の一部を改正する規則

介護保険法の規定に基づく基準該当居宅サービス等の事業を行う者の登録等に関する規則（平成11年規則第79号）の一部を次のように改正する。

第2条第3項第3号中「第8条第18項」を「第8条第19項」に改める。

第3条第1項中「第8条第23項」を「第8条第24項」に改める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

平成28年(2016年)3月31日 印刷

平成28年(2016年)3月31日 発行

定価 120円

発行人

発行所

印刷所

石川県金沢市玉鉾4丁目166番地

金 沢 市

金 沢 市 役 所

(株) 共 栄